



## ザンビアの経済概況・月報(2016年2月)

主なマクロ経済指標	2015年	2016年
1. 人口 (百万人)	15.5 (est)	15.9(proj)
2. 人口増加率 (%)	2.88 (est)	2.6(proj)
3. 失業率 (%)	7.4(2014)	-
4. 平均寿命 (年齢)	50.5(男性)/53.8(女性)	-
5. 実質GDP (百万米ドル)	-	-
6. 名目GDP (百万米ドル)	21,902 (est)	20,395(proj)
7. GDP成長率 (%)	3.5(proj)	3.7(proj)
8. 一人当たりGNI (米ドル)	1,619(2014)	-
9. インフレ率 (%)	10.0	22.9(Feb)
10. 消費者物価指数 (2009年=100)	155.82	180.81(Feb)
11. 貿易収支 (百万米ドル)	-1527.89	-15.51(Jan)*1
12. 対日貿易収支 (百万米ドル)	-26.90*3	-1.90(Jan)*2
13. 輸出 (総額, 百万米ドル)*5	6,978.34	560.49(Jan)*1
14. 対日輸出 (百万米ドル)	46.34*3	0.95(Jan)*2
15. 輸入 (総額, 百万米ドル)*5	8,506.23	575.99(Jan)*1
16. 対日輸入 (百万米ドル)	73.24*3	2.85(Jan)*2
17. 経常収支 (百万米ドル)	-360 (2014年)	-
18. 対外直接投資 (百万米ドル)	-213 (2014年)	-
19. 対内直接投資 (百万米ドル)	2,484(2014年)	-
20. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,980 (2015年12月末)	-
21. 対外債務残高 (百万米ドル)	6,400 (2015年12月末)	-
22. 為替レート (対米ドル)	8.63ZMW*4	11.33ZMW(Feb)*4
23. 主要政策金利 (現行, 年利%)	13.0	15.50 (Dec, 2015)

※( )内の年月は、その年あるいは月の確定値・予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

\*1 1USD=11.13ZMW (2016年1月のザンビア中央銀行為替相場)を用いて換算

\*2 1USD=123円(2016年1月の日銀基準外国為替相場)を用いて換算

\*1' /2' <2016年1月>

主要輸出品目: 銅/硫酸/発煙硫酸/砂糖類/酸化マグネシウム類

主要貿易相手国(輸出): スイス 49.0%, 中国 17.6%, コンゴ(民) 5.4%, 南アフリカ 5.4%, シンガポール 4.2%, その他 18.4%

主要輸入品目: 電話機/軽油/内燃機関用燃料/原油

主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 25.0%, モーリシャス 13.4%, コンゴ(民) 11.5%, クウェート 9.9%, 中国 9.6%, その他 30.7%

\*3 1USD=121円(2015年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算

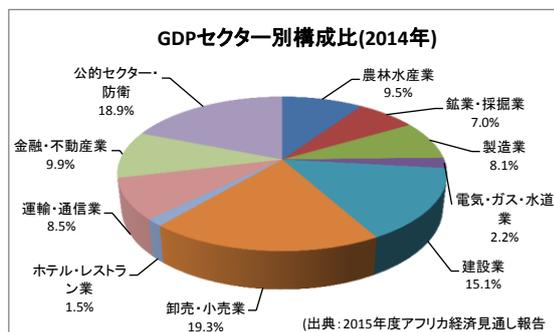
\*4 2013年1月1日から通貨クワチャのデノミネーションが実施され、1,000 ZMK(旧通貨) = 1 ZMW(新通貨)へと通貨単位が変更となった。

<出典>  
1-2, 6.: Country Report 2016 (EIU) / 3. Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO&Ministry of Labour and Social Security) / 4. 17.: The World Factbook (CIA) / 8.: National Accounts Main Aggregates Database (UNstat) / 9-11, 13, 15.: Monthly Bulletin (CSO) / 12, 14, 16.: 日本国財務省貿易統計 / 18-19.: UNCTAD / 7, 20, 21.: Ministry of Finance in Zambia / 22-23.: Bank of Zambia

### <ザンビアの税制度 ~鉱業関連~>

(出典: ザンビア歳入庁, ザンビア採取産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。  
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
  - 付加価値税(VAT):** 16%。
  - 探掘権料 (Mineral Royalty):**  
坑内掘りに6%、露天掘りに9%。
  - 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**  
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
  - 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。
- ※鉱業権を有する者は、探掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



### 主要な経済ニュース(2月)

#### 1. “ルング大統領, 6協定を決定”(Daily Mail, 9日)

ルング大統領のフランスへの公式訪問の3日間で、ザンビアのエネルギーセクター、航空業等に対する大きな投資が期待される6協定が調印された。8日、ルング大統領とオランダ大統領の二国間会談(於: エリゼ宮)ののち、フランスがエアバス社を通じ、ザンビア国営航空会社の設立を支援する旨明らかにされた。

#### 2. “アフリカ開発銀行(AfDB)総裁, ルング政権による総会準備とそのコミットメントを賞賛”(Daily Mail, 16日)

アデシナ・アフリカ開発銀行(AfDB)総裁は、ルング政権によって示された、AfDB年次総会(5月23日から27日まで開催)の準備へのコミットメントを賞賛した。アデシナAfDB総裁は、ルング大統領との会談の席において農業を主要とする経済多角化について議論し、農業が雇用創出、貧困層の所得増大、経済構造転換に資するポテンシャルを有している旨発言した。

#### 3. “ザンビーフ, アフリカで2番目に急速に成長しているリテイラー”(Times, 17日)

ザンビーフ社は、アフリカで2番目に急速に成長しているリテイラーと位置づけられた。デロイト・アフリカ発表の報告書によると、2013年のザンビーフの収益は、ボツワナのChoppies Enterprise Limitedに次いで、前年比23%増加した。

#### 4. “鉱山税制, 改善”(Daily Mail, 18日)

内閣は、鉱業セクターにおける安定的な操業、雇用の確保、銅価格が上昇した際に同セクターから得る税収を増加すべく、鉱山税制を変更した。カンブウィル情報放送大臣は、内閣が、(1)銅の国際価格に応じた税率の鉱山使用税、(2)その他のベースメタル、産業用鉱物、エネルギー鉱物については、一律5%の鉱山使用税、(3)貴石及び宝石用原石については、一律6%の鉱山使用税を導入した旨発言した。

#### 5. “チクワンダ財務大臣「経済成長率は3.7%」”(Daily Mail, 24日)

23日、チクワンダ財務大臣は、議会にて、2016年の経済成長率が3.7%と予測され、2016年国家予算にて言及された7%を下回る旨発言した。同大臣は、ステートメント(“the state of the economy”)にて、成長率が予測を下回ったのは、天候不良、電力不足、及び資源価格の低調による鉱山セクターの諸課題に起因する旨発言した。また、同大臣は、2015年の経済成長率が3.5%である旨示唆し、これは銅を含む資源価格の低調及び資源の需要減といった世界経済の低調を反映したものである旨発言した。

#### 6. “2月のインフレ率, 22.9%”(Post, 26日)

中央統計局(GSO)は、2月のインフレ率が22.9%を記録した旨明らかにした。カルンビCSO局長は、インフレ率の上昇について、食糧価格が安定すると予測される2016年中頃まで継続する見込みである旨発言した。

#### 7. “対外債務上限額にかかる動議, 可決”(Daily Mail, 26日)

25日、国民議会において、対外債務の上限額を600億クワチャから1600億クワチャへと引き上げる動議が可決された。

#### 8. “チクワンダ財務大臣, 英国の投資家を賞賛”(Times, 28日)

チクワンダ財務大臣は、英国のビジネスコミュニティに対して、多様なセクターに投資する際にザンビアの平和と安定を最大限活かすよう促した。26日に開催されたエバンス・ロンドン市長(Lord Mayor)に敬意を表し開催した晩餐会において、同財務大臣は、英国のビジネスコミュニティに対して、製造業、農業、観光業などの成長セクターへの投資を検討するよう求めた。